

◆ WEEKLY REPORT ◆

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific Basin Group

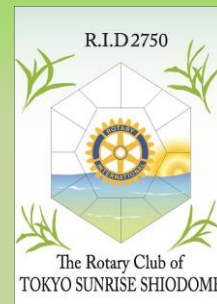
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



R.I.会長 マーク・マローニー

2019-20 年度 会長 アンドリュー・ウォン

クラブテーマ「で愛い、ふれ愛い、たすけ愛い、世界をつないでいこう」



No.208 12. Dec. 2019 発行

第205回 例会

【日時】2019年12月5日(木) 12:30~13:30 【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留
【例会出席】会員数 21名 名誉会員2名 【出席者】13名 ビジター 0名 ゲスト 1名
【出席率】61.9% 【修正出席率】71.4%
【ニコニコBOX】¥ 9,000— ≪今年度累計≫ ¥ 226,737—

≪プログラム≫

司 会：湯川愛里幹事

◇ 開会点鐘

◇ 斉唱：「国家」「奉仕の理想」

梅澤武男ソングリーダー

◇ 会長挨拶

アンドリュー・ウォン会長

子どもの貧困に対する支援の一環で、聖フランシスコ子供寮へ寝具一式を寄付する為の準備をお手伝い頂きたいと思います。詳細はご連絡致しますので、お手伝い頂ける方を募集します。是非よろしくお願い致します。

◇ 幹事報告

鹿島孝夫副幹事

ロータリーフェスティバル、ポリオチャリティーゴルフ等、皆様のご参加を募っているものが有ります。申し込みをお願い致します。

◇ 出席報告

鹿島孝夫会員

◇ ニコニコボックス発表(敬称略)

立堀佳男会員

アンドリュー・ウォン：ご無沙汰しております。前回の例会は休みました。フィリピンのロータリー研修会に出席し、アジア各国のDGと会談。今後のGGを高めていきます。バッチ持ち帰り、娘から銀色のポーチをもらってニコニコです。

梅澤武男：田中様、卓話よろしくお願い致します。

湯川愛里：アンディー会長年度も折り返し間近となりました。今年度の目標達成に向けて皆さん頑張りましょう！

立堀佳男：風邪がまだ完治していません。今週中に直さないとな～。

熊谷行裕：仕事柄、人工知能の話時々聞くことがありますが、私は良く分かっていません。今日の卓話を楽しみにしています。よろしくお願い致します。地震情報、首都圏直下型に暫く注意です。

戸張浩幸：寒くなりましたね。ご自愛ください。

◆会長：アンドリュー・ウォン ◆幹事：山本直道 ◆副会長：愛知とし子【発行責任者】アンドリュー・ウォン

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル 東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ 卓話『AI、IoTブームの奥底にあるもの～真の社会・顧客価値への接近』

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

情報・人間工学領域 領域長補佐

田中 純 様

私が所属しているのは経済産業省の管轄にあたります。日本で最大の研究所で最新の研究を行っています。色々なディビジョンがありますが、総勢 4,900 人くらい所属しています。私が所属している所は 1,300 人くらいです。元々はシステム開発エンジニアで大規模なソフトウェアの研究をしていました。20 年前から技術的な企業で再生の仕事を 19 社ほどやっていました。

学生がマーケティングを勉強する時に一番初めに効く話ですが、「ドリルを買う人は、ドリルが欲しいのではなく、ドリルが空ける穴が必要」という事です。道具をもって活動する、そこでいかに働く人であったりツール、機械など状態を検知し、それぞれの因果関係から最も最適で安全で効率よくプロセスをリアルタイムで最適化しながら回していくサイクルがIoTであり、その中核であり、判断して現場にデータを下ろしプレイヤーに対して最適な動き方を伝えていくのがAIとして使われています。今までの「もの」売りから「こと」売りに変化しているのは、本質的に欲しかったものに対して応えているというのが現状です。

ルンバという掃除ロボットがありますが、ルンバを作っている会社は先進的なのですが、ルンバをセンサーとして日本の家屋の配置傾向やや大きさなどの情報を収集し、AIがかなり賢くなっています。それに付随して家具メーカーなどがルンバが掃除をしやすい家具を作り出したり、不動産株式会社がルンバが動きやすいマンションを作ったりと、一部品メーカーであっても生活空間・活動空間を熟知することによって、AIを使って解析して、最適な動きをコントロールすることによって、自分たちが主導権を取れるという世界が来ているのです。いかに自分たちの製品が顧客の活動空間でどのように使われているのかを知る事により日本独特の上意下達の経営関係が崩れてきています。その一つの頭脳になっているのがAIです。

イノベーションという言葉がありますが、定義がバラバラになってしまっていますが、経営学者のドラッカー氏が言っているのが「当該技術が組み込まれる生態系・システム・構造に変革をもたらし、富や付加価値の創出力あるいは活力を与える新たな方法、手法、技術の体系である」という事で、一過性のもではなく手段が目的と化した経営となってしまっている現状とは違うものです。自分たちが作ったものが埋め込まれ、活動空間や生産プロセスや医療行為などが活性化されて社会貢献して初めてイノベーションが完成するのです。この中核にあるのがAIです。

企業経営というものはドラッカー氏が言った原点に戻りつつあります。社会の課題を解決し社会と共に歩むという企業に戻ってきているのです。

◇ 講評

アンドリュー・ウォン会長

田中先生、有難うございました。大変勉強になりました。また色々教えて頂きたいと思います。

◇ 閉会の点鐘

アンドリュー・ウォン会長



アンドリュー・ウォン会長



鹿島孝夫副幹事



立堀佳男会員



福原宏会員



湯川愛里会員



田中純様



《今後の主な行事予定》

◇ 12月19日 クリスマス例会

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 12月12日 12:30~13:30
- ◇ 12月19日 18:00~20:00
- ◇ 12月26日 休会